

木曾川下流地区広域観光連携協議会 視察会・勉強会のお知らせ

～「三川合流! 水陸のターミナルとして栄えた城下町、桑名」～

～「暮らす街への想い、地元愛が伝わる、まち歩きガイドツアー」～

今年、開園 28 周年を迎える国営木曾三川公園では、岐阜県、愛知県、三重県に跨る自治体による木曾川下流地区広域観光連携協議会を組織して、周辺の歴史的治水、舟運や街道、産業文化などの周辺観光資源との情報連携を深めています。今回は、桑名市の桑名歴史案内人の会、桑名城お堀めぐり実行委員会、(一財)桑名市文化・スポーツ振興公社、桑名市都市整備部土木課の協力を得て、視察会と勉強会を開催します。

視察会は、桑名市の住吉入江（土木学会デザイン賞 2004）に架かる押上げ昇開式という珍しいタイプの可動橋「玉重橋」と、旋回可動式の歩道橋「新住吉橋船止設備」の動く姿を見て、船上と岸辺から見て回ります。桑名周辺では、国内唯一の現役鉄道可動橋である「末広橋」と、道路橋「臨港橋」が四日市の末広運河に、信長の時代から続く須成祭の祭船が通る時だけに動く「御葎橋」が蟹江町の蟹江川にあります。

ほとんど動くことのない桑名「玉重橋」の動く姿を見る特別な機会、お見逃し無く必見です。

勉強会は、京都の住民がガイドする京都のミニツアー「まいまい京都」の以倉敬之さん、阿比留優子さんに、まち歩きガイドツアーの企画から運営、催行時のノウハウをお話し頂きます。

ユニークなガイドさんたちの発掘や、楽しさをひと目で伝えるツアー名の作り方など、年間 400 コース、稼働率 94%、5 回以上のリピーターが 60% という実績を誇る「まいまい京都」のマーケティングを余すことなく伝授して頂きます。

また、4 月からレギュラー番組として復活する NHK 総合テレビの人気番組「ブラタモリ」、1 月 6 日放送の正月スペシャル番組（パイロット版）として『ブラタモリ～京都～』に企画協力された時のエピソードなど、この勉強会でなければ、聞くことが出来ないお話を伺います。

開催日時：平成 27 年 3 月 17 日（火曜） 視察会 10 時～11 時 30 分
玉重橋 蔵前祭車庫広場 10 時集合
勉強会 13 時～15 時 30 分
六華苑 和館 一の間

※昼食は各自でお願いします

参加費：310 円 六華苑入園料（桑名歴史案内人、桑名城お堀めぐり実行委員等関係者は別途）
乗船者名簿、資料作成のため事前申込をお願いします

お問合せ： 木曾川下流河川事務所 河川公園課 0594-24-5719

【プログラム案】 ※ 天候等都合により変更する場合があります

◇第1部 視察会 10時～11時30分

「三川合流！水陸のターミナルとして栄えた、城下町桑名」

場 所：玉重橋たもと 蔵前祭車庫の広場 10時集合

三重県桑名市船馬町7

内 容：玉重橋、旋回可動式歩道橋、大外堀・住吉入江の視察と体験乗船

◇第2部 勉強会 13時～15時30分

「地元への愛、暮らす街への想いが伝わるガイドツアーの実際」

場 所：六華苑 和館一の間（旧諸戸清六邸）

三重県桑名市桑名663-5 0594-24-4466

講 師：「まいまい京都」事務局 以倉敬之さん、阿比留優子さん

内 容：まち歩きガイドツアー「まいまい京都」の企画運営、催行時のポイント

□申込方法 ① 木曾川下流河川事務所Webサイトから申込

いずれも

3月15日締切

② メール [karyu_kouen@cbr.mlit.go.jp]またはFAX 0594-24-5726

③ 木曾川下流河川事務所河川公園課[511-0002 桑名市福島465]あて郵送

記入例

御名前	木 曾 三 郎	参加する催事に ○をつけて下さい	視察会 ○	乗船 ○	勉強会 ○
所属に☑を入れてください □木曾下流観光連携協 □桑名歴史案内人の会 □桑名城お堀めぐり実行委員会 ☑その他[NPO 木曾川文化研究会]	御住所 〒000-0000 桑名市福島465 電話番号 0000-00-0000				

御名前		参加する催事に ○をつけて下さい	視察会	乗船	勉強会
所属に☑を入れてください □木曾下流観光連携協 □桑名歴史案内人の会 □桑名お堀めぐり実行委員会 □その他[]	御住所 〒	電話番号			

※受付後、参加証をお送りします。定員に達しましたら、お断りすることがあります。ご了承下さい。